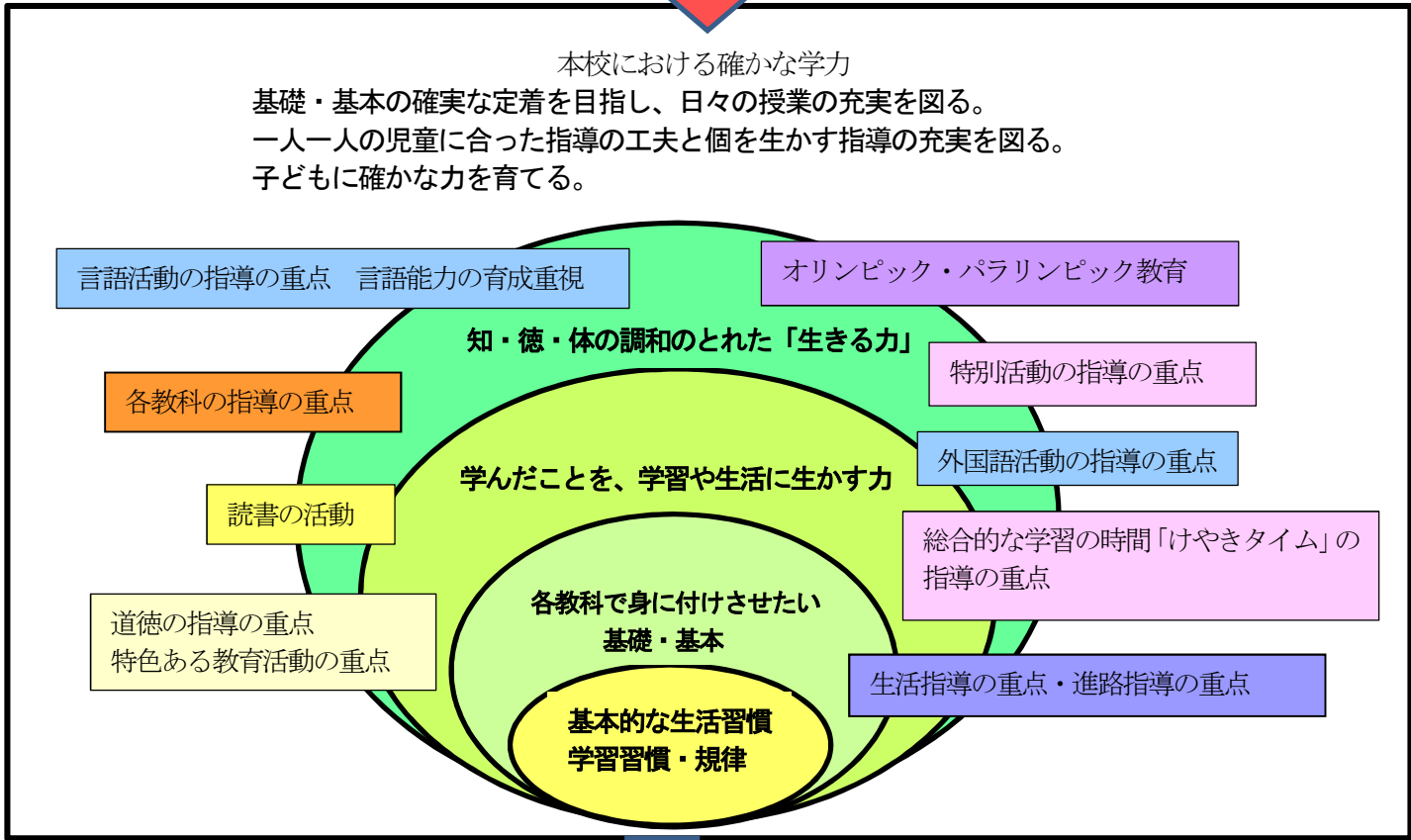
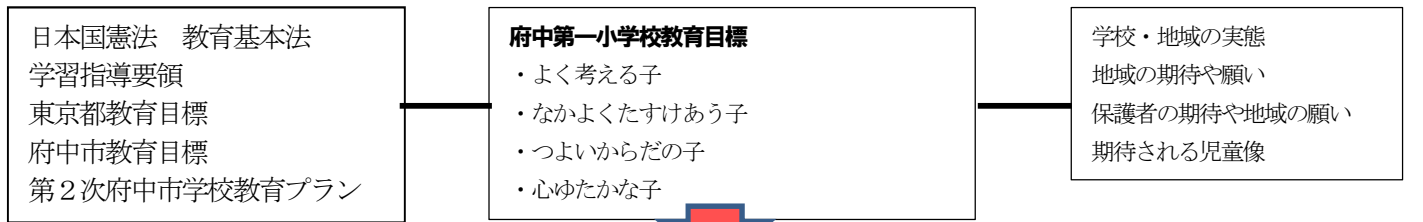


授業改善に向けての全体計画



学校経営方針（関連事項）

- 児童の自ら学び考える力の育成
- 教師の指導力の向上
- 教育研究を活性化し、日々の授業を大切にされた確かな学力の育成

本校の授業改善に向けた視点				
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・体験的な学習や課題解決的学習の展開、課題の工夫 ・基礎的・基本的内容の確実な習得 ・習得した知識技能の活用 ・少人数指導やTTの指導法の工夫 ・習熟の程度に応じた指導の充実 ・各教科における言語活動の充実 ・ICT機器の効果的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の徹底 ・読書の奨励・朝読書の実施 ・読書旬間の設定（10月） ・各教科における言語活動の計画的な実施 ・オリンピック・パラリンピック教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的に学び、考える子どもの育成」を主題として、算数科や理科の中で問題解決のプロセスや「見方・考え方」、「資質・能力」の捉え方を研究 ・児童の実態の把握 ・授業改善推進プランの作成、修正 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科観点別評価計画をもとにした学習評価の実施と改善 ・言語活動における評価計画と実施 ・関係者評価と教職員の自己評価とを照らし合わせた授業改善の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校公開など教育活動の公開 ・学校便り、ホームページなどの広報活動 ・学校教育支援ボランティア、スクールコミュニティ、学校評議委員会など、教育活動や学校運営への参画

新しい生活様式を導入した教育活動

- ・ビックパッドや書画カメラの効果的な活用
- ・各教室入室時のアルコール消毒、手洗いの徹底
- ・各教室、廊下など校舎内の常時換気
- ・授業中のフェイスシールド活用による飛沫感染防止の工夫
- ・トイレや休み時間の時差、間隔を意識する印付け
- ・給食時のランチョンマットの使用、配膳時の手袋とフェイスシールドの着用
- ・けが対応、体調不良対応を分けるための第2保健室の設置
- ・児童下校後の各教室や共用部分の消毒

令和2年度 新しい生活様式を踏まえた各教科、領域の配慮事項

府中市立府中第一小学校

※各教科、領域において、話し合い活動や対面での学習では、フェイスシールドを着用したり、距離を保ったりした上で行っていく。

教科	具体的な授業改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」の学習については、年間指導計画の中で、指導の順序を入れ替える。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習を伴った学習内容の理解が足りない場合は、画像資料や映像資料を提示したり図書資料やインターネットを活用した調べ学習をしたりして理解につなげる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・習熟度別授業による別教室での学習においては、授業開始前に、児童に手洗いや手指のアルコール消毒を徹底するよう指導する。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の児童が触れる観察・実験器具などは、授業終了後に消毒する。 ・授業開始前に、児童に手洗いや手指のアルコール消毒を徹底するよう指導する。 ・実験の仕方や器具の取り扱い方をモニターで映し出すなど、密にならずに学習の進め方を理解させるよう工夫する。
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習を伴った学習内容の理解が足りない場合は、画像資料や映像資料を提示して理解させる。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵盤ハーモニカやリコーダーなど呼吸を用いた楽器を扱う学習において、できる限り一人一人の間隔を開け、人がいる方向に向けて活動しないようにする。 ・複数の児童が触れる楽器などは、授業終了後に消毒する。 ・授業開始前に、児童に手洗いや手指のアルコール消毒を徹底するよう指導する。 ・歌唱の際には、マスクをしたまま、声の大きさを調節しながら歌わせる。
図工	<ul style="list-style-type: none"> ・活動や鑑賞の際に、距離を保ったり、フェイスシールドを着用したりする。 ・複数の児童が触れる用具などは、授業終了後に消毒する。 ・授業開始前に、児童に手洗いや手指のアルコール消毒を徹底するよう指導する。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・調理については、調理の仕方を理解させ、実習については家庭で学習することができる内容として位置付ける。 ・ミシンやアイロンなど、複数の児童が触れる用具などは、授業終了後に消毒する。 ・授業開始前に、児童に手洗いや手指のアルコール消毒を徹底するよう指導する。
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・運動不足に配慮して、授業開始時の準備運動を十分に行う。 ・密集する運動、近距離で接触する場面が多い運動について年間指導計画の中で、指導の順序を入れ替える。 ・授業において、距離を保ったり個人で運動をしたりすることに配慮しながら運動を実施する。 ・複数の児童が触れる用具などは、授業終了後に消毒する。(用具や手指) ・授業開始前に、児童に手洗いや手指のアルコール消毒を徹底するよう指導する。
外国語	<ul style="list-style-type: none"> ・対話やゲームを行う際には、フェイスシールドの着用や相手との距離を保つなどの工夫をする。 ・歌を歌う際には、マスクをしたまま、声の大きさを調節しながら歌わせる。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・役割演技をする際には、フェイスシールド着用や相手との距離を保つなどの工夫をする。
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習を伴った学習内容の理解が足りない場合は、画像資料や映像資料を提示したり図書資料やインターネットを活用した調べ学習をしたりして理解につなげる。